

3. 問題意識に対応する個別施策の時間軸イメージ(例)

○本資料に示されている「個別施策(例)」や時間軸は、本小委員会における今後の審議のためのイメージ(例)として作成したもの。本資料に記載した内容は、決定されたものではなく、今後検討がなされるもの。

【凡例】

点線の矢印 : 検討等を進める期間。ただし、この期間中であっても並行して可能なものから順次実施していく場合も含む。

実線の矢印 : 取組を実施する期間。

「環境整備方策」: 制度改正、財政上の支援措置、ガイドラインの策定、関係者への普及啓発活動など当該施策を進めるための取組全般をいう。

問題意識(例)	個別施策(例)	現在～1年程度後	2～3年程度後	4～10年程度後	備考
1. 「小さな拠点」における周辺を支える自動車交通ネットワークのあり方	○小さな拠点の形成に向けたそれを支える交通ネットワークの構築	←----- ネットワークの基本的考え方や課題等の整理を行い、環境整備方策を検討・順次実施	-----→	←----- 各拠点の状況に応じて、ネットワークの構築・見直し	
2. コンパクトシティの形成に資する自動車交通ネットワークのあり方	○利用者への情報提供の充実等のサービスの改善による利用者の利便性向上	←----- モデル事例の収集等を行い、環境整備方策を検討・順次実施	-----→ 環境整備方策を実施	←----- 継続的に取組	
3. 高次地方都市連合における複数の地方都市等をつなぐ自動車交通ネットワークのあり方	○高次地方都市連合の形成に向けた自動車ネットワーク(高速路線バス等)の構築	←----- ネットワークの基本的考え方や課題等の整理を行い、環境整備方策を検討・順次実施	-----→	←----- 各高次地方都市連合の状況に応じて、ネットワークの構築・見直し	
4. 「地域産業」としての自動車運送事業等の果たす役割と維持・活性化	○自動車運送事業等の経営基盤の強化	←----- モデル事例の収集、課題等の整理を行い、環境整備方策を検討・順次実施	-----→	←----- 継続的に取組	
5. 「地域産業」としての自動車運送事業等における現場を支える技能人材の確保・育成	○自動車運送事業等における不規則・長時間・力仕事といった働き方を変えるための取組の推進	←----- モデル事例の収集、課題等の整理を行い、環境整備方策を検討・順次実施	-----→	←----- 継続的に取組	※平成28年度予算概算要求
6. 経済の基盤となる物流を担うトラック事業による地域経済の活性化への貢献	○地域経済の活性化に資するトラック事業者の創意工夫を活かした取組の推進	←----- モデル事例の収集、課題等の整理を行い、環境整備方策を検討・順次実施	-----→	←----- 継続的に取組	
7. 観光立国の実現、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会への対応	○観光立国の実現に向けたアクションプログラムに係る取組の推進	←----- アクションプログラムの取組を進めながら、さらなる環境整備方策を検討・順次実施	-----→	←----- 継続的に取組	※2020年(6年後)オリンピック・パラリンピック東京大会
8. 安全や環境対策に資する技術開発・普及促進	○安全性に優れた自動車が市場において選択される環境整備の推進	←----- 課題等の整理を行い、環境整備方策を検討・順次実施	-----→	←----- 継続的に取組	
9. 新たなマーケットや自動車の魅力の創出	○若者の自動車離れを踏まえた自動車の魅力の向上	←----- 課題等の整理を行い、環境整備方策を検討・順次実施	-----→	←----- 継続的に取組	
10. 基準認証の国際標準化の推進やソフトインフラの海外展開の拡大	○アジア地域等での独自基準・制度導入への対処、自動運転技術等先進技術の普及の主導、IWVTAの進化	←----- 官民の『自動車基準認証国際化ハイレベル会議』を開催し、新たな行動計画を議論	-----→ 課題等の整理を行い、環境整備方策を検討・順次実施	←----- 継続的に取組	
11. ICTの活用	○ICTの活用による効率的かつニーズに対応した路線バスの再構築	←----- モデル事例の収集、課題等の整理を行い、環境整備方策を検討・順次実施	-----→	←----- 継続的に取組	※平成28年度予算概算要求